

「遊び」の中に「学び」がいっぱい！

12月 きりん組 表現参観！

12月に入り、インフルエンザによる学級閉鎖もある中でしたが、19日は年長きりん組の表現参観日でした。日頃の遊びをもとに創作した劇「ふしぎなまちの研究所のレッドストーン」や合奏を、お家の人に見ていただきました。研究所や化石掘り、絵本作りなど日頃から楽しんでいる遊びを「自分たちでお話をつくろう」と盛り上がり、セリフや動きも考えました。

キーボードや木琴、鉄琴など様々な楽器にも挑戦していた子どもたちは「ドレミの歌・きらきら星」を合奏し、「あしたははれる」の歌も披露しました。自信たっぷりに表現する子どもたちの成長した姿に大きな、大きな拍手を頂きました。

お家の方への参観の前には、うさぎ組さんの前でも発表しました。年長さんに刺激を受けたうさぎ組さんは自分たちも「やってみたい」の気持ちかわき、3学期の表現参観にも、つながっていくことと思います。

発表参観～きりん組～



石を知りませんか？探偵さん、探してください。



研究所で拾った石をパソコンを使って調べるぞ～



足跡をたどろう！
ネコに恐竜、ドラえもん
に人間の足跡だ！！



木琴・鉄琴・キーボード…
いろんな楽器に挑戦したよ。



感想を言ってもらえると
うれしいよ。うさぎ組さんも
3学期がんばってね！